

# 箕輪町の景観に関する アンケート調査の結果をご報告します

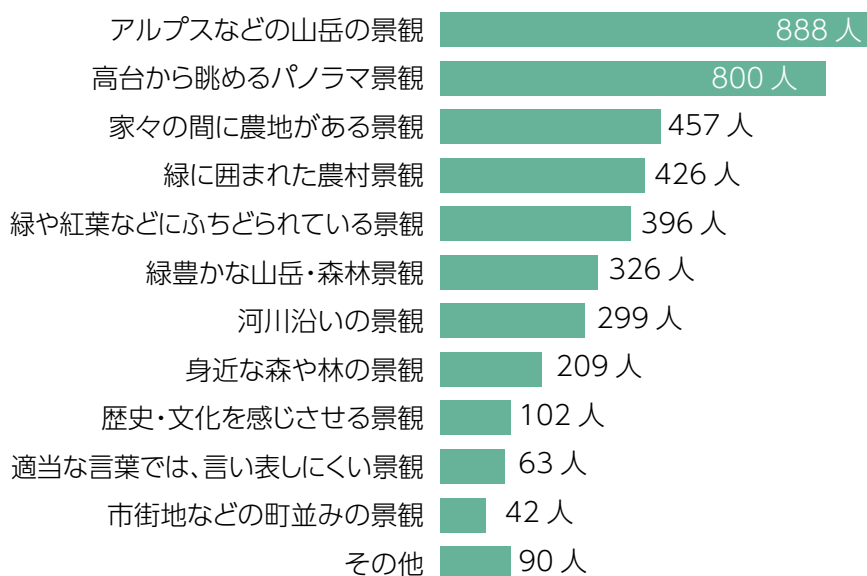
菅野高原からの眺望

町では、毎日眺めるアルプスの山並みや田園風景、森林や文化財をはじめ、町に活力を生み出す商業施設や住宅など、町の中の景観について改めて見直し、どんな景観を未来に残していきたいかを考える取り組みを始めています。

今回のアンケートは、町民の皆さんがどんな景観を大切に考えているかをお聞きするために行いました。皆さんは町の景観をどう思っているのでしょうか？

- ・調査は平成25年8月21日～9月13日、町内の15～75歳の方2,500人を対象に行い、1,341人から回答を頂きました（回収率53.6%）。
- ・各グラフの数字は回答数を表します。景観づくりの方向性以外は、複数回答可としています。

## 箕輪町の景観の特徴は何ですか？



### ■箕輪町の景観の特徴

Q あなたがもし、他県に住む人から「箕輪町の風景の特徴は何ですか？」と尋ねられたら何と答えますか？

A 「町の中から眺められる、南アルプス、中央アルプスなどの山岳の景観」が最も高く、次いで、「高台から眺める遠くの山々や、市街地・田園地帯を望めるパノラマ景観」「家々の間に田んぼや畑があるのどかな住宅地景観」「緑に囲まれた農村景観」「山々や段丘などの緑や紅葉などにふちどられた、広がりのある農村景観」と続きます。

## ■大切にしたい景観

Q あなたが大切にしていきたいと思う景観資源※は何ですか？

A 回答は、町を大きく眺めた時の景観（赤）と具体的な景観資源（青）に分けて集計しています。

※景観資源とは、眺め・地形・建物・樹林や樹木・石碑や石像などの日常的に見える景観的に優れた対象物のこと

### ◆町を大きく眺めた時の景観

「高台から見る景色」などの「町の眺め」のよさをあげる人がもつとも多く、ついで山と田園、田園と川など複数の景観を同時に見た「複合的な景観」「伊那谷の景観」と続きます。

### ◆具体的な景観資源

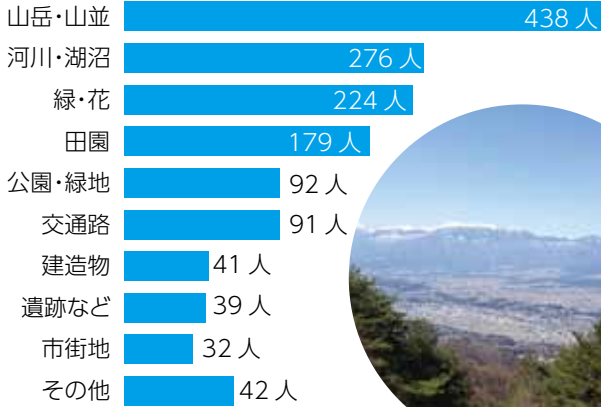
「南アルプス・中央アルプス」などの「山岳・山並」の景観がもつとも多く、ついで「河川・湖沼」「緑・花」「田園の景観」と続きます。「河川・湖沼」の景観では箕輪ダム（もみじ湖）と天竜川、「花・緑」の景観では赤そばの里、「田園」景観では水田が多くあげられています。

## 大切にしたい景観資源は？

### ◆町を大きく眺めた時の景観



### ◆具体的な景観資源



菅野高原からの眺め

## ◆景観をどこから眺めていますか？

また大切にしたい景観を、どの場所から眺めているかも回答されています。その内訳は、町内東部からの眺め、道路からの眺めを含めた町内西部からの眺め、自宅からの眺めが多くあげられています。中でも菅野高原からの眺めはもつとも多く、たくさんの方に愛されている場所ということがわかります。

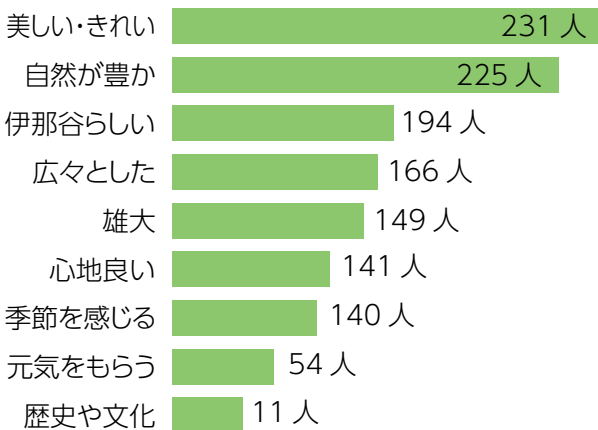
箕輪町は町の中心を流れる天竜川から東西の山際に近づくにつれ標高が高くなり、その途中には段丘崖や扇状地などがあります。このような地形から町内には眺めのよい、山がよく見える眺望点が多くあり、町全体から伊那谷、アルプスまで見渡せる大きな眺めが箕輪町の景観の特徴と言えます。

## ◆景観からどんな印象をうけますか？

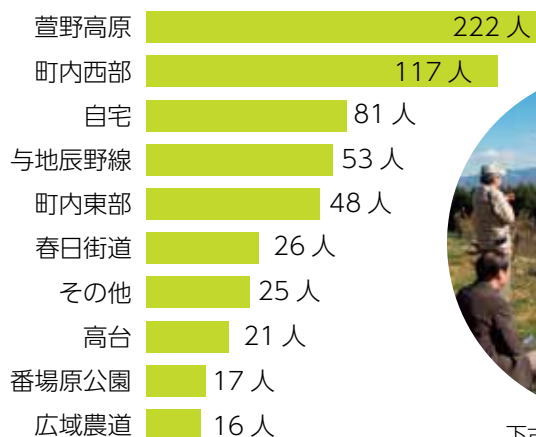
景観資源に対する印象・イメージとして、山岳からは雄大さ、河川・湖沼からは自然の豊かさや季節感、花・緑からは美しさや季節感、田園からは自然や季節、心地よさが挙げられています。

眺めの良さや複合景観、伊那谷の眺めからは美しさや自然の豊かさ、伊那谷らしさのほか、雄大さ、広々している、季節感、心地よさなどの印象が同程度で多くなりました。日々眺めている優れた眺望景観から私たちは様々な印象を受け、豊かな感情を抱いているといえます。

## ◆景観を見たときの印象は？

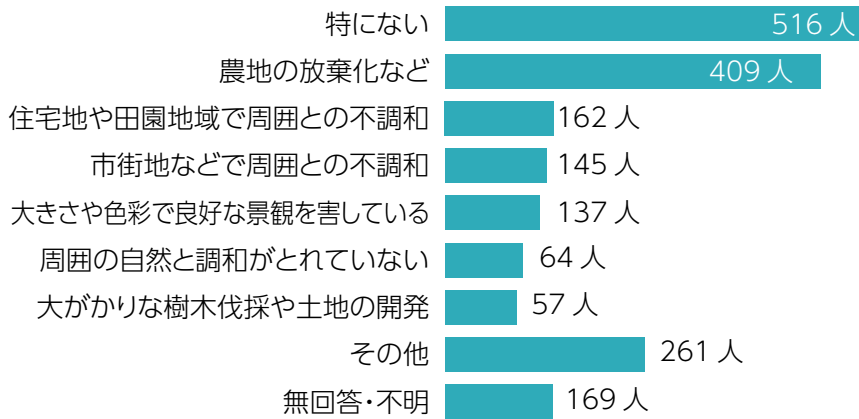


## ◆大切にしたい景観をどこから眺めていますか？



下古田展望台からの眺め

## 町の中に好ましくない建物や工作物がありますか？



**■好ましくない建物や工作物**  
 Q 町の中に景観上好ましくない建物や工作物がありますか？  
 A 「景観を害していると感じる建物や工作物は特にない」が最も高く、次いで、「農地の放棄化などで、田園景観の質が低下している場所がある」「これは町の景観を考えると、くうえで課題の一つと言えます。さらに、「住宅地や田園地域で周囲と調和がとれていない建物や工作物がある」と続いています。比較的良好的な景観が保たれた状態であり、大切にしたい風景が保全できていることがわかります。

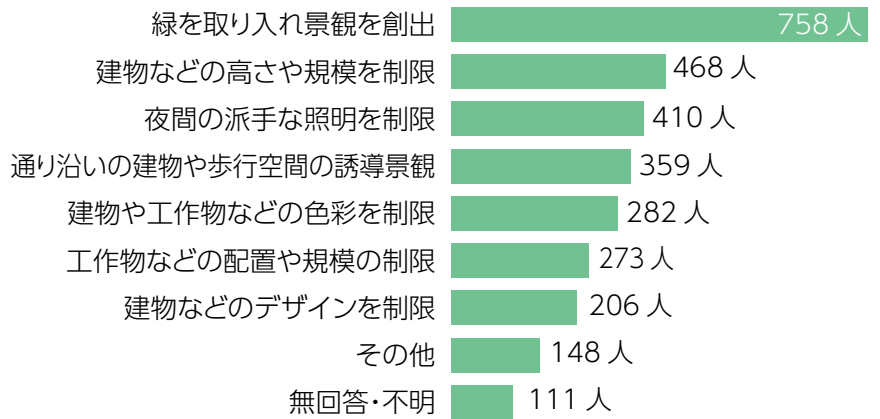


菅野高原からの夜景



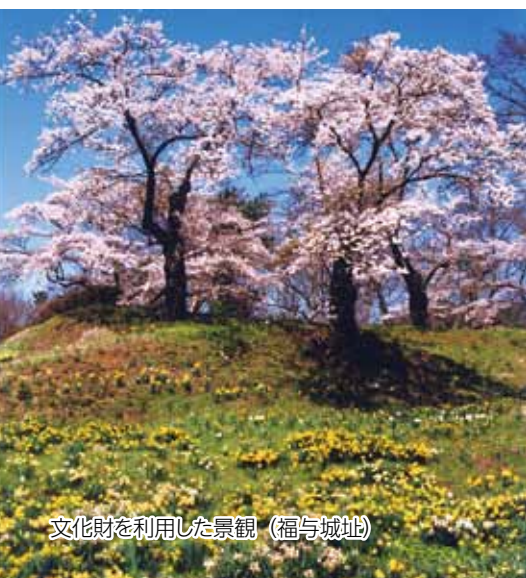
遊休農地を活用した景観資源作り

## 良好な景観を守り育てるためのルール



### ■良好な景観を守り育てるためのルール

Q 良好な景観を守り育てるために必要なルールは何だと思いますか？  
 A 「緑(植物)を取り入れ、気持ちの良い景観を創出する」が最も高く、次いで、「地域に不釣り合いにならないよう建物などの高さや規模を制限する」「夜間の派手な照明を制限する」といった結果となりました。



文化財を利用した景観 (福与城址)



間伐による良好な山林の景観



文化が作る景観 (万燈振り)



文化財のある景観 (長岡神社)

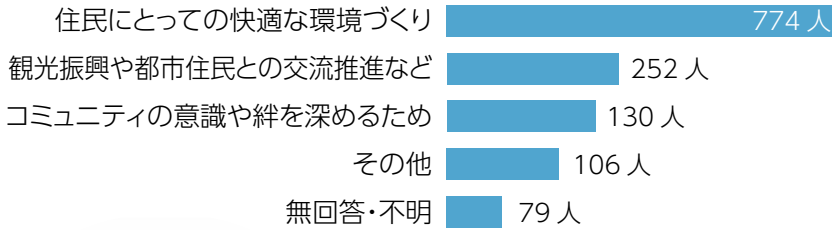


植樹による観光資源づくり (みのわダム)



農業がつくる景観 (三日町区)

### 景観作りの方向性



グリーンツーリズム田んぼ体験



ウッドチップを活用した景観づくり

### ■景観作りの方向性

Q これからの町の景観づくりを考えた場合、どんな方向を目指したらよいと思いますか？

A 「住民にとっての快適な環境づくりの二環として推進する」が最も高く、次いで、「観光振興や都市住民との交流推進などの地域活性化策として推進する」と続いています。「快適な環境」についての考え方はお住まいの地域や年齢層など、人によって大きく違うため「大切にしたい風景」とのバランスを考えながら、今後さらに各地区での意見をお伺いしていきます。「コミュニティの意識や絆を深めるための有効策や活動手段として推進する」と答えた方もいました。

### ■その他の意見

Q 景観の形成のためにしていることはありますか？ (自由記述)

A ごみ拾いや地域の草刈りへの積極的な参加「家の周りに植栽し、草だらけにならないようにしている」他にも多くのご意見・ご提案を頂きました。アンケートを実施してみて、回答率の高さに加えて、自由記述への熱のこもった多くのコメントから、町の皆さんが景観（風景）を大切に考えていることが伝わってきました。

### ■今後の取り組み

町では景観行政団体※への移行を目指しており、このアンケートは箕輪町の未来の景観を考える計画作りに活用させていただきます。今後、さらに地域の特徴を掘り下げるため、区を通じての意見交換会や景観計画を作るための委員会を予定しています。協議の経過は随時広報でお知らせしていきますので、ご意見をお寄せください。また、景観の計画を作る委員についても随時募集しています。詳しくは担当までご連絡ください。

※景観行政団体…  
良好な景観形成を自ら行う  
権限を持つ市区町村のこと

### 問合せ先

建設水道課 建設管理係 景観担当 ☎79-3111(内線111) mail: kensui@town.minowa.nagano.jp  
町ホームページに景観コーナーがOPENしました。HPからもお問合せいただけます！



17 **みのわの実** 町内の豊かな景観の例 (大出区)



(南小河内区)



(八乙女区)